

## 第2回日・GUAM対話「激動する世界における日・GUAM関係」に関する 報道記事（時系列順）

- ① 時事ドットコム（2015年7月17日配信）：「制裁継続が重要」  
= 来日し08年の教訓訴え—反ロ4カ国高官



ホーム 国際 政治 社会 スポーツ 経済・産業 予定 地域 エンタメ ライフ フォト 動画 特集 クルマ ふるさと納税 旅行 住まい ファッション English

### 「制裁継続が重要」= 来日し08年の教訓訴え— 反ロ4カ国高官

旧ソ連構成国ながら反ロシアで結束するジョージア（グルジア）、ウクライナ、アゼルバイジャン、モルドバの4カ国の政府高官らが参加するシンポジウムが17日、東京都内で開かれ、高官らはウクライナ危機を受けて欧米が発動した対ロ経済制裁を継続することが重要だと訴えた。



反ロシアで結束するジョージア（グルジア）、ウクライナ、アゼルバイジャン、モルドバの4カ国の政府高官らが参加するシンポジウム＝17日午後、東京都港区

ジョージアのジャラガニア外務次官は2008年のグルジア紛争や現在のウクライナ危機は「自由に対する戦争だ」と激しく非難。4カ国でつくる地域機構「民主主義・経済発展のための機構GUAM」のチェチェラシビリ事務局長は「グルジア紛争後、欧州はすぐにロシアとの取引を再開し（その結果）ウクライナ危機が起きた」と指摘。「今、教訓を得なければ、また同じことが起きる」と経済制裁継続の必要性を強調した。

ウクライナのガリバレンコ第一副外相は「ウクライナの現状は悲劇的だ。停戦合意は履行されず、ロシアはまだ非常に攻撃的だ」と主張した。

シンポジウムはGUAMと日本の民間研究機関「グローバル・フォーラム」が共催した。（時事）（2015/07/17-20:12）

- ② 産経新聞（2015年7月18日朝刊7面）：旧ソ連4カ国と日本の協力など議論

#### ◎旧ソ連4カ国と日本の協力など議論

ウクライナなど旧ソ連4カ国の地域機構「GUAM」と、日本との協力などについて話し合うシンポジウムが17日、東京都内で開かれた。国際交流組織グローバル・フォーラムなどの共催。GUAMはジョージア（旧グルジア）、ウクライナ、アゼルバイジャン、モルドバの4カ国で構成する組織で、シンポには4カ国の外務当局者や日本の学識経験者らが出席。ロシアのウクライナ介入をふまえ、GUAM諸国と日本の協力のあり方などを話し合った。

③ 時事ドットコム (2015年7月19日配信) : バルト諸国と連携強化へ  
= 反ロ4カ国の機構トップ



ホーム 国際 政治 社会 スポーツ 経済・産業 予定 地域 エンタメ ライフ フォト 動画 特集 クルマ ふるさと納税 旅行 住まい

## バルト諸国と連携強化へ = 反ロ4カ国の機構トップ

ソ連崩壊から四半世紀がたち、すっかり反ロシアになった旧ソ連構成国ジョージア(グルジア)、ウクライナ、アゼルバイジャン、モルドバの4カ国でつくる地域機構が「民主主義・経済発展のための機構GUAM」だ。そのトップ、バレリ・チェチェラシビリGUAM事務局長は、ウクライナ危機以降、ロシアへの警戒をますます強めるエストニア、ラトビア、リトアニアのバルト3国との連携を強化する方針を明らかにした。従来の議員レベルの交流を閣僚級に格上げしたい考えだ。



インタビューに応じる地域機構「民主主義・経済発展のための機構GUAM」のバレリ・チェチェラシビリ事務局長 = 17日、東京都港区

東京都内で17日、時事通信のインタビューに応じた。

事務局長は「バルト3国はかつてソ連の一部だった。このため欧州のどの国よりも、われわれの抱える問題を理解している」と指摘した。

最近もロシアの軍事介入に苦しむウクライナとの連帯を示すため、GUAMとバルト3国の議員が参加した行事がキエフで開催されたという。「こうした連携を閣僚級に移行したい。バルト3国は何が真の脅威か知っている」と強調した。



さらに「ロシアはこれまで2国間のほか、独立国家共同体(CIS)のような多国間で交わされた合意も破っている。ウクライナ東部の停戦合意も履行していない」と非難した。ロシアが次に取り得る行動について「予測は難しいが、いかなる可能性も排除できない」と警戒を隠さない。

一方で「重要で信頼できるパートナー」と日本への期待は大きい。9月のニューヨークでの国連総会の際に、GUAMと日本のハイレベル会合開催を望んでいると呼び掛けた。

事務局長は日本外務省とGUAMの会合や日本の民間研究機関「グローバル・フォーラム」のシンポジウムに参加するために来日した。(2015/07/19-14:27)